

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和8年度 要求額 (千円)	令和8年度 最終査定額 (千円)	頁
	企画総務課	区役所フロアマネージャー設置事業 (北区)	2,937		1
	企画総務課	区域まちづくり事業(北区)	27,904		3
	自治推進課	地域安全推進事業(北区)	31,607		6
	自治推進課	地域会館整備事業(北区)	12,000		8
	自治推進課	自治会活動推進事業(北区)	60,051		10
北保健福祉総合センター	子育て支援課	学校連携支援事業(NEST事業)	4,182		12
北保健福祉総合センター	北保健センター	介護予防普及啓発事業(北区)	3,389		14
北保健福祉総合センター	北保健センター	健康都市づくり関連事業(北区)	630		16

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				区役所フロアマネージャー設置事業（北区）		事業番号	
担当部署名				北区役所		局	
				部		課	
				企画総務		216-002	

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	—		施策	—		
			無	取組の方向性	—					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組	—					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画									
3	事業開始年度			平成 18 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									
事業の概要										
5	事業の実施主体			各区						
6	事業の対象			北区民をはじめとする区役所来庁者				対象数 約16万	単位 人	
7	事業の目的			フロアマネージャーの設置により、来庁者の満足度を向上させ、「より親切・便利な区役所」の実現を図る。						
8	事業内容			来庁者に積極的に働きかけ、きめ細かいサービスを推進する。 ・来庁者の目的窓口への案内・同行 ・区役所周辺の施設・交通機関等案内 ・区役所行事等案内 ・車椅子・ベビーカーの貸出 ・高齢者・障害者等の介助 他						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先			委託事業者						
10	公民連携・協働事業									

Ⅱ．事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
	区役所来庁者に対するアンケート (フロアマネージャーの案内のわかりやすさ)	%		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和7年度
			目標値	98	98	98	98
			実績値	94	-		
	達成率	96%	-				
当該指標を選定した理由		本事業は、単なる窓口案内サービスだけでなく、市民満足度の向上を図ることについても目的としているため (令和7年度アンケートは12月頃に実施予定)					
目標値の設定根拠・算出方法		全ての来庁者にご満足いただけることを目標に現実的に達成可能な数値を設定した。					

12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	対応件数 (窓口への同行案内、車いす・ベビーカーの貸出など)	件		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	30,000	30,000	30,000	
			実績値	32,824	35,000		
	達成率	109%	117%				
当該指標を選定した理由		区役所来庁者に対しての案内を主目的に本事業を実施しており、対応件数はその成果を示す指標となるため					
目標値の設定根拠・算出方法		来庁不要な手続が増加していることを踏まえ、令和6年度より目標値を令和2年度設定値(38,000件)の約8割の30,000件とする。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（北区）	事業番号	216-002
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度			
				決算		決算		決算		予算		予算要求			
		事業費 (a)			2,574		2,574		2,574		4,224		2,937		
		国支出金			0		0		0		0		0		
		府支出金			0		0		0		0		0		
		市債			0		0		0		0		0		
		その他 ()			0		0		0		0		0		
		受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0		0		0		0		
一般財源			2,574		2,574		2,574		4,224		2,937				
事業費の内訳												(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源		
		区役所フロアマネージャー業務		R7	予算	4,224	4,224			R7	予算				
				R8	予算	2,937	2,937			R8	予算				
				R7	予算					R7	予算				
				R8	予算					R8	予算				
				R7	予算					R7	予算				
				R8	予算					R8	予算				
				R7	予算					R7	予算				
				R8	予算					R8	予算				
		R7	予算					R7	予算						
		R8	予算					R8	予算						
債務負担行為														(単位：千円)	
15	期間			R ~ R				要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	平成18年4月 区役所設置と同時に全区にフロアマネージャーを設置
	R8	来庁者からのご意見等を参考に案内手法等について改善を重ね、来庁者満足度の向上を図る。
	R9以降	来庁者からのご意見等を参考に案内手法等について改善を重ね、来庁者満足度の向上を図る。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>お困りの方に積極的に声かけを行うフロアマネージャーは、1日で約135件の案内を行い、対応への満足度も94%と高い水準である。（令和6年度実績）</p> <p>区役所に初めて来庁される方、特にインターネット等で窓口を自ら調べるのが難しい方にとってフロアマネージャーは必要であり、引き続き配置するために必要な経費を要求する。</p>
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				区域まちづくり事業（北区）		事業番号	
担当部署名				北区役所		局	
				部		企画総務	
				課		216-006	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	—		施策	—	
			無	取組の方向性	—				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3	
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画			北区みんなのまちビジョン					
3	事業開始年度			平成 28 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)								

事業の概要

5	事業の実施主体	各区、地域団体、区民		
6	事業の対象	北区民	対象数	単位
			156,792	人
7	事業の目的	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区民協働で区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。		
8	事業内容	・区民ニーズを踏まえ、区役所や区民との協働による実行委員会等が主体となって、北区の特性に適合する様々なソフト事業を企画・立案し、実施する。 ・令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管している。 ・令和7年度に実施する主な区域まちづくり事業は、以下のとおり。 「北区交流まつり事業」、「親子の絵本ふれあい事業」、「北区子育てフェスタ」、「ようきた(北)ね！子育て三ツ星プラン」、「頑張らなくていい！ちょっとしんどい子育て、パパママ応援プラン」、「北区地域こどもの居場所づくり支援事業」、「北区自主防災推進事業」、「北区区民活動支援コーナー等運営事業」、「魅力発掘・発信・創出事業」「北区“は”っぴーすまいるプロジェクト」		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先	北区交流まつり実行委員会、北区自主防災会 等		
10	公民連携・協働事業	民間企業との共催、NPO法人との連携等による事業実施		

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	区の基本計画に沿った政策効果を発揮する区域まちづくり事業の実施						
	当該目標を設定した理由		区の基本計画の実現に政策効果を発揮する事業を実施				
	目標に対する実績						
12	定性的な活動目標						
	区民ニーズや区域の実情を踏まえた区域まちづくり事業の実施						
	当該目標を設定した理由		区民にもっとも身近な行政機関として、区役所が主体的となって区域の実情に応じた事業を実施				
	目標に対する実績						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（北区）	事業番号	216-006
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度			
				決算		決算		決算		予算		予算要求			
		事業費 (a)			27,525		28,128		30,908		27,158		27,904		
		国支出金													
		府支出金													
		市債													
		その他 ()													
		受益者負担金(使用料、手数料等)			244		227		217		244		244		
一般財源			27,281		27,901		30,691		26,914		27,660				
事業費の内訳										(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目			年度		事業費	うち 一般財源	主な項目			年度		事業費	うち 一般財源
		実行委員会負担金			R7	予算	13,505	13,505	印刷製本費			R7	予算	530	530
					R8	予算	15,290	15,290				R8	予算	1,195	1,195
		各業務委託料			R7	予算	8,160	8,160	その他使用料及び賃借料			R7	予算	415	171
					R8	予算	7,220	7,220				R8	予算	360	116
		事業補助金			R7	予算	2,384	2,384	工事請負費			R7	予算	300	300
					R8	予算	1,800	1,800				R8	予算	0	0
		消耗品費			R7	予算	1,100	1,100	保険料			R7	予算	58	58
					R8	予算	1,229	1,229				R8	予算	56	56
		謝礼金			R7	予算	573	573	その他			R7	予算	133	133
					R8	予算	607	607				R8	予算	147	147
		債務負担行為										(単位：千円)			
15	期間			R ~ R				要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	区民ニーズや区域の実情をふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進
	R8	区民ニーズや区域の実情をふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進
	R9以降	区民ニーズや区域の実情をふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>「市民協働」及び「区それぞれの地域の実情や特性に応じた取組の実施」を重要な視点とした「堺市基本計画2025」を上位計画とする「北区みんなのまちビジョン」では「区民協働での地域共創の方向性」を指針とし、「すべての人が住みたくなる街、ずっと永く住み続けたい街」をめざしている。</p> <p>令和8年度からは「次期堺市基本計画」（令和8（2026）年3月策定）を上位計画とする次期北区ビジョン（令和8（2026）年3月策定）に掲げる北区の将来像を実現するための取組を実施する。</p> <p>次期北区ビジョンに基づく取組を実施し、地域共創を推進するために必要な経費を令和8年度当初予算として要求するものである。</p>
----	---------	--

区域まちづくり事業（北区）

	事業名	事業概要	金額(千円)
1	北区交流まつり事業	北区に住み・働く人々が集い、相互に連帯感を強め、地域社会の発展に寄与することを目的に交流まつりを開催する。 北区15校区の模擬店出店、歌や踊りのステージ、こどもコーナー、各種団体コーナーの展示などを行う。	9,600
2	親子の絵本ふれあい事業	北保健センターでの健診の機会を活用し、絵本の配付及びボランティアによる読み聞かせ会を実施し、家庭での絵本の読み聞かせを通じた親子のふれあいの促進を図る。	698
3	北区子育てフェスタ事業	主に区域のこどもや子育て世帯を対象に、区の子育て支援施策・制度を広く周知し、就学前児童や小学生のいる世帯が孤立することなく子育てができるよう、地域で活動している各種団体やみんなの子育てひろば等との多様な交流を促進する。	1,330
4	ようきた(北)ね！子育て三ツ星事業	「こどもが輝く・保護者が輝く・地域が輝く」三つの輝く星をイメージし、子育てしやすい北区をつくるための各種事業を展開する。	2,181
5	頑張らなくていい！ちょっとしんどい子育て、パパママ応援プラン	地域での子育てが負担と感じる要因が多くなる中、「多胎妊娠・育児」や「乳児後期の保護者」への支援を目的とした事業を実施する。	295
6	堺市北区地域こどもの居場所づくり支援事業	地域でこどもたちが健やかに育つ環境を整備することを目的として、地域が実施する「こどもの居場所づくり」の取組を支援する。	1,800
7	美ボディ講座(子育て世代の運動習慣)事業	子育て中の母親を含む20～40歳代の女性を対象に、運動やスポーツの楽しさの講義、自宅でも手軽にできるストレッチ等の教室を実施する。保育士・助産師等による託児ブースの設置により参加を促進し、こどもたちへの健康教育も実施する。	96
8	北区自主防災推進事業	災害時の「自助」、「共助」及び平時から地域活動に参加することの重要性などの防災に関する講座を開催し、防災意識の高揚を図る。また、「共助」の要となる自主防災組織の活動支援を実施する。	4,900
9	北区区民活動支援コーナー等運営事業	幅広い分野の区民活動に対し、活動・発表の場を提供することで、区民の皆様が生きがいをもって暮らせる環境を整備する。 また、北区在住・在学の学生に学習の場を提供し、自主学習の推進を図る。	754
10	魅力発掘・発信・創出事業	区民や北区にかかわりのある方(関係人口)を中心に、北区への愛着を更に深めてもらえるよう、Instagram等のSNSを活用し魅力を発掘・発信・創出する。	1,250
11	北区“は”ッピーすまいるプロジェクト	こどもに人気の高い「はみがきうさぎ」を活用し、親世代や祖父母世代を含めた全世代に歯と口の健康に関する啓発を実施する。	2,000
12	区域まちづくり推進事業	区民ニーズに柔軟に対応するため、年度途中に必要となった新規事業を実施する。	3,000
		合 計	27,904

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名				事業番号	216-008
担当部署名		北区役所	局	部	自治推進課

Ⅰ. 基本情報									
事業の位置付け									
1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	5.強しなやかな都市基盤 ～Resilience～		施策	(5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
			有	取組の方向性	①防犯環境の整備				
		堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）			
	有			現状値	852件（2024年）		目標値	750件（2030年）	
	堺市SDGs 未来都市計画		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(16)平和と公正をすべての人に		ターゲット	16.1
		有		取組	防犯カメラや防犯灯の戦略的な設置				
堺市SDGs 未来都市計画		寄与するKPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）				
	有		現状値	852件（2024年）		目標値	750件(2030年)		
	2	関連計画							
3	事業開始年度			平成 12 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）			堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例、堺市暴力団排除条例					
事業の概要									
5	事業の実施主体			本庁・各区役所					
6	事業の対象			北区民、事業者、地域団体等				対象数	単位
156,792								人	
7	事業の目的			堺市民にとって犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会の実現をめざす。					
8	事業内容			○防犯環境の整備 ・校区自治会活動推進補助金において、校区自治連合会等への防犯灯設置補助等を実施。 ・区の防犯環境を考慮し、警察署と連携・協議の上、戦略的に整備を行った公設防犯カメラの運用。 ・過去に犯罪が発生した場所や、夜間通行時に不安を感じやすいと想定される場所に、行政主導で設置した戦略的防犯灯の維持管理を実施。 ・LED防犯灯更新補助金において、校区自治連合会等への蛍光灯型等の防犯灯からLED防犯灯への更新補助を実施。 ・地域設置防犯カメラの公設置化。 ○自主防犯活動への支援 ・防犯協議会への事業補助や、自主防犯パトロール団体への防犯資機材等の支給、青色防犯パトロール活動費用や車両の安全運行に係る機器設置の補助等を実施。 ○特殊詐欺被害防止 ・特殊詐欺の被害が特に多い高齢者世帯を対象として、自宅の固定電話機に取り付ける自動通話録音機の無償貸与と事業を実施。 ・特殊詐欺被害撲滅への決意表明を契機とした、「さかい運動」を基軸とした啓発の強化及び特殊詐欺の発生状況に応じた迅速な対策を実施。 ○広報啓発活動 ・広報紙やホームページ等での各種防犯情報の発信、警察や関係団体との連携による防犯キャンペーン等を実施。 ・啓発物品を作成し、区民協働による地域安全の広報活動を行う。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9	主な支出先			各校区自治連合会、北堺防犯協議会、青色防犯パトロール団体等					
10	公民連携・協働事業								

Ⅱ. 事業の目標							
事業の成果や活動実績の測定							
11	#REF!	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	区内大阪重点犯罪認知件数（大阪府 警が認知した大阪重点犯罪の件数）	件	目標値	140	139	136	139
			実績値	141	198		
			達成率	101%	142%		
	#REF!	大阪重点犯罪認知件数は、「堺市基本計画2030」のKPIとなっており、当該件数の減少は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため（統計が暦年で発表されるため、目標値及び実績値は1～12月の数値）					
#REF!	「堺市基本計画2030」の目標値を踏まえて設定						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	戦略的防犯カメラの適切な維持	台	目標値	61	61	61	
			実績値	61	61		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	防犯環境整備に重要であるため					
目標値の設定根拠・算出方法	北区における戦略的防犯カメラの台数						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域安全推進事業（北区）	事業番号	216-008
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)				
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
				決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)			6,999		7,696		16,373		29,474		31,607	
		国支出金			0		0		0		0		0	
		府支出金			0		0		0		0		0	
		市債			0		0		0		0		0	
		その他 (公共施設等特別整備基金繰入金)			0		0		7,230		19,020		19,020	
		受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0		0		0		0	
一般財源			6,999		7,696		9,143		10,454		12,587			
事業費の内訳										(単位：千円)				
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	
				R7	予算	19,020	0			R7	予算	240	240	
		LED防犯灯更新補助金		R8	予算	19,020	0	青色防犯パトロール活動補助金 青色防犯パトロール車両修繕補助金		R8	予算	240	240	
				R7	予算	4,671	4,671			防犯カメラ購入費		R7	予算	1,650
		戦略的防犯カメラリース料		R8	予算	2,448	2,448	R8	予算			3,200	3,200	
				防犯カメラ電気料金		R7	予算	299	299	地域安全啓発委託料		R7	予算	0
		R8	予算			510	510	R8	予算			1,700	1,700	
		防犯カメラ電柱使用料		R7	予算	128	128	防犯カメラ保守点検業務委託料		R7	予算	550	550	
				R8	予算	117	117			R8	予算	1,955	1,955	
		防犯事業補助金		R7	予算	2,013	2,013	その他		R7	予算	903	903	
				R8	予算	2,002	2,002			R8	予算	415	415	
債務負担行為										(単位：千円)				
15	期間			R ~ R			要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度から3か年で、警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備を推進。令和5年度からは維持管理を実施（令和2年度～） ・防犯灯・防犯カメラ設置補助について、制度を見直し、堺市校区自治会活動推進補助金を創設（令和4年度） ・過去に犯罪が発生した場所や夜間通行時に不安を感じると想定される場所を警察と連携して選定し、行政主導で防犯灯を設置（令和5年度） ・防犯灯のLED化を促進するため、堺市LED防犯灯更新補助金を創設（令和6年度） ・被害が急増する特殊詐欺の対策として、自動通話録音機の無償貸出や被害防止啓発を実施（令和6年度～）
	R8	犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察等と連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。
	R9以降	犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察等と連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>地域安全推進事業は、全ての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するものである。</p> <p>公設防犯カメラの運用や青色防犯パトロール活動等の各種防犯活動を支援し、地域と警察、行政がより強固に連携・協働することで、防犯意識の醸成や防犯環境の整備を進め、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざす。</p>
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分		その他		
					事務事業分類		A 一般事務事業		
事務事業名		地域会館整備事業（北区）			事業番号		216-010		
担当部署名		北区役所	局	—		部	自治推進		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和 55 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市地域会館整備費補助金交付要綱、堺市地域会館大規模改修補助金交付要綱等		

事業の概要

5	事業の実施主体	各区		
6	事業の対象	校区自治連合会が実施する地域会館の新築及び建替工事や、大規模改修工事	対象数	単位
			15	校区自治連合会
7	事業の目的	地域住民の自主的な地域活動を促進するため、小学校区ごとに地域コミュニティ活動の拠点となる集会施設（以下「地域会館」という。）の整備や大規模改修を支援することにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る。		
8	事業内容	校区自治連合会が地域会館の整備や大規模改修を実施する際に要する経費の一部を補助。また、地域会館建設用地については、市で調達し、無償貸付を実施している。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先	各校区自治連合会		
10	公民連携・協働事業	堺市自治連合協議会		

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	校区地域会館の整備状況	館	目標値	15	15	15	15
			実績値	15	15		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	地域コミュニティ活動の拠点となる地域会館の整備状況は、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る指標となるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	区内校区数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	地域会館の新築及び建替、大規模改修補助件数	校区	目標値	2	2	2	
			実績値	2	1		
			達成率	100%	50%		
	当該指標を選定した理由	地域会館の新築及び建替、大規模改修に対して計画的に補助することによって、地域活動の環境整備を行い、地域住民の文化向上と福祉の増進に寄与するため					
	目標値の設定根拠・算出方法	目標値＝新築及び建替、大規模改修予定件数					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域会館整備事業（北区）	事業番号	216-010
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)				
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
				決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)			0		0		9,670		12,000		12,000	
		国支出金			0		0		0		0		0	
		府支出金			0		0		0		0		0	
		市債			0		0		0		0		0	
		その他（ 公共施設等特別整備基金繰入金 ）			0		0		9,670		12,000		12,000	
		受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0		0		0		0	
		一般財源			0		0		0		0		0	
事業費の内訳												(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	
		堺市地域会館大規模改修補助金		R7	予算	12,000	0			R7	予算			
				R8	予算	12,000	0			R8	予算			
				R7	予算					R7	予算			
				R8	予算					R8	予算			
				R7	予算					R7	予算			
				R8	予算					R8	予算			
				R7	予算					R7	予算			
				R8	予算					R8	予算			
				R7	予算					R7	予算			
				R8	予算					R8	予算			
				R7	予算					R7	予算			
R8	予算					R8	予算							
債務負担行為												(単位：千円)		
15	期間			R ～ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	・地域会館整備費補助金：昭和55年度に要綱制定、令和4年度に上限額を拡充 ・地域会館大規模改修補助金：平成10年度に要綱制定、令和4年度に上限額を拡充 ・地域会館建設用地等の購入に関する要綱：平成2年度に要綱制定
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	地域住民の自主的な地域コミュニティ活動の拠点である地域会館の整備を進めることにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進に寄与している。また、地域会館は地域の防災拠点にもなり得る施設であり、市民の安全・安心に必要な不可欠なものであるため、施設の整備や改修等を適切に行政が支援することで、住民が安心して活動できる環境を整える。
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名		自治会活動推進事業（北区）		事業番号	216-011
担当部署名		北区役所	局	部	課
		—		自治推進	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	5.強しなやかな都市基盤 ～Resilience～		施策	(5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
			有	取組の方向性	①防犯環境の整備				
		寄与するKPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）				
	堺市SDGs 未来都市計画		有	現状値	852件（2024年）		目標値	750件（2030年）	
		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(17)パートナーシップで目標を達成しよう		ターゲット	17.17	
			有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—					
		無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画								
3	事業開始年度			昭和 51 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市自治会活動推進補助金交付要綱等					
事業の概要									
5	事業の実施主体			各区					
6	事業の対象			自治会活動を推進している団体				対象数	単位
								15	校区自治連合会
7	事業の目的			自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。					
8	事業内容			○自治会活動のより一層の振興・充実を図るため、「校区自治会活動推進補助金」等による支援を実施し、自治会が地域の実情に応じて柔軟に活動を行える環境の整備を推進。 ○犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援を実施。 ○自治会活動に安心して取り組める環境の整備を推進するために自治会施設賠償責任保険補助金を支出。					
				※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先			堺市自治連合協議会、各校区自治連合会等					
10	公民連携・協働事業								

Ⅱ. 事業の目標								
事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和7年度	
	自治会加入率	%	目標値	51	51	44	51	
			実績値	47	44			
			達成率	92%	86%			
	当該指標を選定した理由		自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化をはかる客観的な指標となるため					
	目標値の設定根拠・算出方法		自治会加入率の減少傾向を踏まえ、令和7（2025）年度の3.5%増を令和12（2030）年度目標に設定（当該目標に向け、令和8年度以降は段階的な目標を設定）					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度		
	自治会加入促進に資する各種取組の実施項目数	件	目標値	13	14	14		
			実績値	13	14			
			達成率	100%	100%			
	当該指標を選定した理由		自治会加入促進に資する各種取組を実施することにより、自治会加入率の維持・向上に寄与するため					
	目標値の設定根拠・算出方法		過去実績（令和元年度以降）の最大値を目標とし、取組内容の充実を図る。					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	自治会活動推進事業（北区）	事業番号	216-011
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	55,495	49,866	53,673	54,490	60,051
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	55,495	49,866	53,673	54,490	60,051

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費		主な項目	年度		事業費	
					うち 一般財源					うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	堺市校区自治会活動推進補助金	R7	予算	36,000	36,000	その他	R7	予算	397	397
		R8	予算	35,600	35,600		R8	予算	487	487
	堺市自治会活動推進補助金 （区協議会）	R7	予算	513	513		R7	予算		
		R8	予算	513	513		R8	予算		
	堺市認定防犯灯電気料金支援金	R7	予算	17,111	17,111		R7	予算		
		R8	予算	22,985	22,985		R8	予算		
	堺市自治会施設賠償責任保険補助金	R7	予算	269	269		R7	予算		
		R8	予算	266	266		R8	予算		
	施設等修繕料	R7	予算	200	200		R7	予算		
		R8	予算	200	200		R8	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	・令和4年度に、既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「校区自治会活動推進補助金」を創設 ・地域の意見を踏まえ、令和5年度に「校区自治会活動推進補助金」の運用について、区分間流用額の上限を10%から30%に引き上げる等一部見直しを実施 ・地域の意見を踏まえ、令和7年度に「校区自治会活動推進補助金」の区分撤廃等一部見直しを実施
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	自治会活動推進事業は、市民参加・市民協働による明るく住みよい安全な地域コミュニティの形成や、大阪重点犯罪の減少、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた取組等の促進・活性化に寄与するため、補助金の支出等を通じて地域住民による自主的な活動を支援するもの。 各地域において、行政や警察等と連携・協働した取組が積極的に進められることで、安全・安心の向上が図られ、住民同士のつながり強化や多様な主体の協働の促進が期待されることから、自治会活動の推進に必要な経費を要求する。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	
事務事業名		学校連携支援事業（NEST事業）		事業番号	216-016
担当部署名		北区役所	局	北保健福祉総合センター	部
				子育て支援	
				課	

Ⅰ．基本情報										
事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から青年期まで切れめのない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	③学童期から青年期のこども・若者と家庭への支援					
		寄与するKPI	有・無	指標名	堺市は子育てしやすい都市だと思つた保護者の割合					
			有	現状値	62.3%(2024年度)		目標値	73.0%(2030年度)		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに		ターゲット	4.7		
			有	取組	生涯を通じた学びの支援					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画									
3	事業開始年度			令和 2 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									
事業の概要										
5	事業の実施主体			北区学校連携支援チーム（以下「NEST」という。NESTとは、North（北区） Education（教育） Support（支援） Team（チーム）の略）						
6	事業の対象			児童・生徒、その保護者等及び学校関係者（教職員等）			対象数		単位	
22							校			
7	事業の目的			児童・生徒に関する保護者からの相談や課題を抱える児童・生徒に対して、区役所の保健福祉部門やスクールソーシャルワーカーと連携し、アウトリーチを含めた多角的な支援を実施し、その解決を図る。						
8	事業内容			・学校訪問により、学校の現状や困りごとの把握など情報共有を行う。 ・共有した情報から、区役所の保健福祉部門やスクールソーシャルワーカーとの連携により、支援の必要性等を検討し適切な支援につなぐ。（教育相談についても同様の仕組みで支援を実施） ・その他、登校に不安のある児童・生徒の居場所（フィット）を区役所に設置し、安定した登校への一助とする。						
				※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先									
10	公民連携・協働事業									

Ⅱ．事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和7年度
	福祉職員配置により、NESTがアプローチする支援対象者数	人	目標値	30	50	60	50
			実績値	46	56		
			達成率	153%	112%		
当該指標を選定した理由	学校訪問において学校の現状や困りごとを情報共有するなかで、支援が必要な児童生徒に対し、NESTがアプローチし支援につなげていくため						
目標値の設定根拠・算出方法	前年度の実績値を踏まえて、目標値を設定。						

12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	学校訪問回数(延べ)	回	目標値	66	66	44	
			実績値	45	47		
			達成率	68%	71%		
当該指標を選定した理由	学校訪問にて現状や困りごとを把握するなど情報共有を行うことで、NEST事業の対象者の把握につながるため						
目標値の設定根拠・算出方法	北区内の小学校15校、中学校8校（うち小中一貫校1校）の計22校を訪問（各校を1学期及び2学期に計2回訪問。3学期の訪問は学校からの要望等により適宜実施。）						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	学校連携支援事業（NEST事業）	事業番号	216-016
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	81	195	62	3,944	4,182
	国支出金	35	97	41	1,941	1,941
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	46	98	21	2,003	2,241

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
		R7	予算	R8	予算			R7	予算	R8	予算	
14 事 業 費 内 訳	会計年度任用職員報酬	R7	3,085	R8	2,838	1,567	費用弁償（その他）	R7	0	R8	5	0
	期末勤勉手当（会計年度任用職員）	R7	597	R8	1,004	303	消耗品費	R7	0	R8	10	0
	費用弁償（通勤費）	R7	156	R8	156	79	郵便料	R7	0	R8	5	0
	謝礼金	R7	0	R8	105	0	その他保険料	R7	81	R8	54	41
	普通旅費	R7	25	R8	5	13		R7		R8		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	・学校訪問等から課題がある児童・生徒を把握、区役所保健福祉部門と連携して適切な支援につなぐ。 ・不登校支援事業（フィット）の実施
	R8	事業の継続
	R9以降	事業の継続

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員（子育て支援相談員）の継続配置を要求 引き続き、アウトリーチ対応による児童・生徒が抱える課題の把握及びその後の適切な支援実施につなげる。 ・フィットでの学生ボランティアによる支援 年齢が近い学生ボランティアと勉強や遊びを通してコミュニケーションを取ることで、参加する児童・生徒が学生を身近なロールモデルとして将来への展望を持ったり、学習へのモチベーションの回復を図る。
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		介護予防普及啓発事業（北区）			事業番号		216-013
担当部署名		北区役所	局	北保健福祉総合センター	部	北保健センター	課

Ⅰ. 基本情報									
事業の位置付け									
1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(3) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現	
			有	取組の方向性	①自立支援・介護予防・健康増進の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	新規要支援・要介護認定者の平均年齢				
	有		現状値	80.2歳（2023年度）			目標値	81.7歳(2030年度)	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.8	
			有	取組	地域包括ケアシステムの推進				
寄与するKPI		有・無	指標名	—					
	無	現状値	—			目標値	—		
2	関連計画			堺市高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画					
3	事業開始年度			平成 18 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			介護保険法					
事業の概要									
5	事業の実施主体			各区					
6	事業の対象			要介護等認定を受けた高齢者のうち非該当と決定された者等（令和7年度）			対象数	単位	
							90	人	
7	事業の目的			高齢者が住み慣れた地域で、自立した生活を送れるよう、要支援や要介護状態への悪化防止や状態の改善を図る。					
8	事業内容			保健センターの看護師が要介護認定の非該当高齢者等の居宅を訪問するなど、生活における問題を総合的に把握・評価し、必要に応じて相談対応や助言、指導を実施する。 主に認知症、閉じこもり、うつの恐れがある高齢者を対象に訪問し、認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を図る。 一般高齢者及び要介護状態の予防に効果が認められる対象者については一般介護予防事業（複合型介護予防教室、げんきあっぷ教室等）につなげる。 また、複合型介護予防教室参加者のうち要介護状態に陥る可能性がある参加者には個別支援を実施している。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9	主な支出先								
10	公民連携・協働事業								

Ⅱ. 事業の目標								
事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和7年度	
	複合型介護予防教室参加延人数	人	目標値	400	400	400	400	
			実績値	364	-			
			達成率	91%	-			
	当該指標を選定した理由		教室に継続参加することでフレイル状態に陥らないようにする。					
	目標値の設定根拠・算出方法		前年度までの実績から算出					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度		
	被訪問等延人数	人	目標値	90	100	100		
			実績値	96	-			
			達成率	107%	-			
	当該指標を選定した理由		訪問により、要介護状態予防のための日常生活上のアドバイスを提案し、介護予防、健康寿命の延伸を図る。					
	目標値の設定根拠・算出方法		前年度までの実績から算出					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	介護予防普及啓発事業（北区）	事業番号	216-013
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	2,146	2,494	3,029	3,238	3,389
	国支出金	549	654	801	808	846
	府支出金	268	315	378	404	423
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ ）	580	680	817	874	915
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	749	845	1,033	1,152	1,205

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	会計年度任用職員報酬	R7	予算	2,177	774			R7	予算			
		R8	予算	2,355	836			R8	予算			
	期末勤勉手当（会計年度任用職員）	R7	予算	835	297			R7	予算			
		R8	予算	913	326			R8	予算			
	費用弁償（通勤費）	R7	予算	156	56			R7	予算			
		R8	予算	51	20			R8	予算			
	消耗品費	R7	予算	65	23			R7	予算			
		R8	予算	65	23			R8	予算			
	費用弁済（その他）	R7	予算	5	2			R7	予算			
		R8	予算	5	0			R8	予算			

債務負担行為

（単位：千円）

15	期 間	R ～ R	要 求 額	
----	-----	-------	-------	--

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	訪問だけでなく電話相談や面接での対象者支援や複合型介護予防教室OB会の活動支援を継続して実施している。地区担当保健師と連携して地域で教室を開催している。
	R8	引き続き訪問や複合型介護予防教室への参加勧奨で対象者等が要介護状態に陥ることを予防し、また地域での教室実施を支援する。教室終了後はOB会参加につなげ、継続的に運動や認知症予防活動に取り組めるよう支援する。
	R9以降	要介護状態に陥る可能性のある高齢者の増加を抑えるための支援を引き続き実施する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>高齢者のフレイル予防には、住み慣れた地域で健やかに自分らしく生活し家族や友人、地域の人とともに支えあうことが不可欠である。このことから、訪問による支援と併せて、様々な専門家（保健師、管理栄養士、歯科衛生士、リハビリ専門職等）が連携した複合型の介護予防教室を実施することで、地域とともに、高齢者の主体的な健康づくりを支援し、健康寿命の延伸に寄与する。</p>
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		健康都市づくり関連事業（北区）			事業番号		216-014
担当部署名		北区役所	局	北保健福祉総合センター	部	北保健センター	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現	
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4	
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画			さかい健康プラン					
3	事業開始年度			平成 9 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			健康増進法、食育基本法、歯科口腔保健の推進に関する法律、堺市歯科口腔保健推進条例					

事業の概要

5	事業の実施主体	各区		
6	事業の対象	北区民	対象数	単位
			156,792	人
7	事業の目的	区民が主体的に健康増進にたのしく取り組み、専門職とともに考え、生きがいをもち心身ともに健康に暮らすことをめざす契機とする。		
8	事業内容	○北区健康のつどい 区民が生活習慣病に関心を持ち、主体的に予防に取り組めるように、がん検診などの健康チェック、運動、栄養、歯と口の健康、アルコールなどの健康関連の啓発や情報提供を実施する。内容は、区民の健康づくり自主活動グループなどの協力を得ることで、区民目線で分かりやすい内容となるよう工夫する。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先	北区健康のつどい実行委員会		
10	公民連携・協働事業	堺市薬剤師会、近畿中央呼吸器センター		

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和7年度
	北区健康のつどい参加人数	人	目標値	500	500	500	500
			実績値	630	-		
			達成率	126%	-		
	当該指標を選定した理由	体験を交えた効果的な啓発により参加者が生活習慣病に関心を高め、意識・行動変容につながることを期待されるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	前年度の実績値を基に算出					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	開催当日に協力いただいたボランティア人数	団体	目標値	14	14	14	
			実績値	14	-		
			達成率	100%	-		
	当該指標を選定した理由	同じ区民からの働きかけにより、啓発の内容をより分かりやすく身近に感じることができ、成果につながる。					
	目標値の設定根拠・算出方法	前年度までの実績から算出					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	健康都市づくり関連事業（北区）	事業番号	216-014
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財源内訳	事業費（a）	644	615	625	630	630
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ 堺市民健康生きがいづくり基金 ）	600	600	600	600	600
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	44	15	25	30	30

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	予算				R7	予算		
14 事業費内訳	保健センターまつり負担金	R8	予算	630	30		R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	民間企業やボランティア団体と協働して事業を実施している。（令和7年度は令和8年1月開催）
	R8	民間企業やボランティア団体と協働し実施することについては継続し、さらに参加者が家族や友人、地域へ情報提供できるような内容を組み込んで実施する。
	R9以降	区民が主体的に健康増進に取り組むきっかけとなるよう、改善を重ねながら事業を実施する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	北区健康のつどいは、幅広い年齢層を対象に「正しい健康情報の提供」や「健（検）診受診勧奨」等を目的として、参加型健康増進イベントとして多くの団体との協働のもと実施している。令和8年度も引き続き本事業を実施するために必要な経費を要求するものである。
----	---------	--